

2024～2025年度
クラブ運営方針



出雲中央ロータリークラブ

ひの みきお

会長 日野 幹雄

2024～2025年度テーマ

「まずはやってみよう
～未来の出雲のために～」

国際ロータリー会長ステファニーA. アーチック氏は「ロータリーのマジック」を本年度のテーマに掲げました。これは私達ロータリアンがプロジェクトを終えるたび、寄付をするたび、新会員を迎えるたびにマジック（魔法）を生み出すからです。ロータリーのマジックを使って世界を変えていきたいと思います。

榊原敬地区ガバナーの地区スローガンは「未来への架け橋をつくろう（より良い世界をつくり、より大きなインパクトをもたらすために）」です。榊原ガバナーが重視されているのは、①地域に必要な奉仕活動、②若者を巻き込む、③未来をより良くするの3点で、「できないのではなく、やり方を知らないだけだ」が原点と考えていらっしゃいます。

榊原ガバナーのスローガンを聞いて、私のやりたいことは何だろうと考えてみました。地域の課題を考えると、若者の流出とそれに伴う地域の衰退が問題であると頭に浮かびました。皆さんの会社もそうだと思いますが、若手の従業員が少ないことが事業を続けていくうえで大きな問題になっていると思います。鳥根県は若者の流出が多い県ですので、若者が地元に残る、あるいは一旦県外に出ても帰ってくるような手立てが我々ロータリアンでできないか、というのが私のやりたいことになりました。

このため、本年度のクラブテーマを「まずはやってみよう ～未来の出雲のために～」としました。地方での若者の減少は日本社会全体の問題であり、一ロータリークラブで簡単に解決できることではないかもしれませんが、しかし、国や地方自治体が対策を行うのを待っているだけでは手遅れになりそうな気がします。

課題解決のためには何から始めたら良いのでしょうか。そう、まさしくやり方がわからないというのが本心です。出雲中央ロータリークラブにはベテランから若手まで幅広く、責任感が強くスキルの高い人材が揃っています。2019 -2020 年度には我がクラブからガバナーを輩出しましたが、地区大会はイベント会社に頼らず会員の手作りで成功を収めました。このようなスキルの高い会員が所属するクラブですから、きっと課題解決に向けた取り組みも行うことができると信じています。

私はこの取り組みの一つとして、市内の学生（生徒）に会員の仕事について知って貰うことから始めたい（職業奉仕）と思っています。そのためには、教育委員会や学校を巻き込んでの方法を研究し、そして実践していきたい（青少年奉仕）と思っています。

皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

基本方針

1. 親睦を深める楽しいロータリーの実践
2. 会員増強（純増2名以上、とくに女性会員）と退会防止
3. 米山記念奨学会への寄付目標達成（普通寄付5,000円/人、特別寄付10,000円/人）
4. ロータリー財団への支援達成（年次寄付150米ドル/人）
5. ポリオプラスへの協力（募金活動）
6. 地区補助金プロジェクトの実施（吹奏楽クリニック）
7. 出雲市との連携の研究（地域課題の確認、担い手確保のための方策）
8. マイロータリーの登録（登録率100%）
9. ロータリーの公共イメージの向上（情報発信の強化）
10. 35周年記念事業に向けての研究（地区世界社会奉仕資金(DWCS)の活用、姉妹クラブ締結など）
11. 委員会・同好会の積極的な交流活動
12. 地区内外のロータリークラブとの交流（地区大会、IM参加等）

(1) クラブ管理運営委員会

各委員会と連携してクラブの活性化を図る

(a) 出席・親睦委員会

- ・親睦が深まる楽しい行事の開催
- ・在籍年数の浅い会員がクラブにより一層親しめるよう努める
- ・SAAとの連携による例会時の席割りの工夫（交流機会を増やす）
- ・地区大会とIMへの積極的な参加を図る
- ・スマイルを掘り起こす

(b) 会報・記録委員会

- ・会報に会員コラムを設ける
- ・原稿提出による会報作成負担の軽減
- ・例会における動画記録（外部講師卓話や実施プロジェクト）

(c) プログラム委員会

- ・会員卓話で自らの職業や趣味、ロータリーへの思いなどについて語ってもらう
- ・外部講師卓話は会員による紹介や推薦も有効に利用する
- ・オンラインでの例会参加の研究
- ・出席・親睦委員会と連携して親睦プログラムを企画する
- ・会員の情報交換、クラブ活性化のため「ゆったり例会」を開催する

(2) 会員増強委員会

- ・純増2名（とくに女性会員）の増強を目指す
- ・入会候補者リストアップのための情報交換例会の開催
- ・クラブの魅力をアピールするためのPR資料の作成
- ・退会防止に努める

